

# きらめき

北斗市立大野中学校  
研 究 部  
第 5 号  
2018.9.20

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり

～資質・能力の「三つの柱」の育成を目指して～

【めあて】研究授業を振り返り、明日からの授業に活かそう。

## 9月校内研修内容

- 授業を振り返って
  - ・指導案作成について
  - ・授業を終えて
- 事後研修
  - ・付箋にまとめる
  - ・各グループで発表

### ミニ校内研

#### <2B国語 山本幸 T～夏の葬列から～>

##### <話し合い活動>

- 個人→グループ→個人の流れが良かった。
- 話し合い活動を平日頃からやっており、討議の流れがスムーズであった。
- どのような目的で話し合うのかを明確にする。

##### <教材・ワークシート>

- 今までの授業が振り返りやすいプリント。
- 最後のまとめ、書面交換が有効であった。
- 初発の感想と振り返りで考えの変容を確かめようとしていたのが良い。

##### <単元をつらぬく言語活動>

- 物語の授業の構築は悩むところだが…単元の学習課題を、単元を貫く明確な課題にしてしまっても良い。

##### <幸栄 T の力量>

- プリント、板書など無駄なく整理されている。
- 机間巡視を通して、生徒の状況に合わせてアドバイスや指示が適切に与えられていた。



今後の日程です。

□板書に学習課題・まとめを活用している。

●9月の振り返り

- 学習の約束について指導している。
- 家庭学習の方法について具体的に指導している。
- グループやペアでの活動形態を取り入れている。
- 役割や責任を生徒に意識させたペアやグループ活動を行っている。
- ピアサポートやクラス会議など関わり合う場を意図的に作っている。
- ICT機器を効果的に活用している。

#### <1C国語 西村 T～学校祭の案内文書を作り、グランプリを決めよう～>



##### <全員参加の授業>

- 全員の作品を全員が見て評価することが出来た。
- 色々な視点から見て考えることが出来る。
- 自分の作品の振り返りがしやすい。次時の課題も見つけやすい。
- 全部見ても良いが、絞ってじっくり書くのも大切。
- 友達の作品の良さを発表したり、アドバイスをする場面があっても良い。
- 選んだ理由を国語的に書かせる。

##### <活動・説明>

- 指示が明確。もう少し簡潔に出来ると更に良い。
- 活動的で生徒が意欲的に取り組んでいた。
- 学校生活と関わりのある内容で良かった。
- 完成していないものがあるので、そろえてから授業になるとより評価が変わるのでは。

##### <評価>

- 内容が同一なものもあり、字の綺麗さやレイアウトで判断されていた。

第2期	10月 2～23日	①明田、鈴木彰	③高田、須賀
第3期	10月25～11月5日	①金子	②野登・鈴木亮 ③山本伸
第4期	11月29日	情報研 … 中村・三笠、田中・上原	
第5期	11月30～12月18日	①佐藤	②藤田、高橋